



6歳臼歯のはなし



★ 6歳臼歯ってなあに？ ★

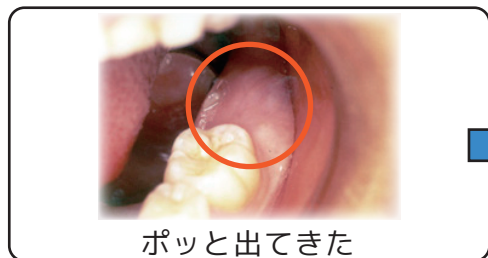
- ① 乳歯のさらに奥に生えてくる永久歯で、生え変わりません。
- ② 第一大臼歯のことですが、6歳ごろに生えてくるので6歳臼歯と呼ばれています。
- ③ 初めて生える大人の奥歯。とっても虫歯になりやすい歯です。
- ④ 早い子では、4歳半ごろから生え始め、6歳では約半数が生えています。

★ 6歳臼歯の働き ★

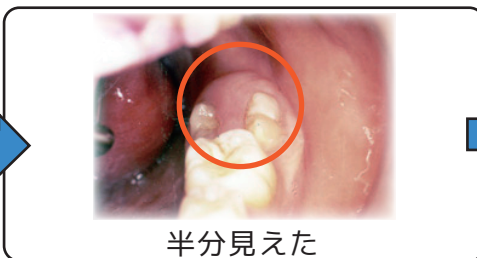
- ① 永久歯の中で最も噛む力が強く、噛む力の1/3を受け持ち、その力は、約60Kgです。
- ② 乳歯から永久歯への生え変わりの主軸として重要な歯です。
- ③ 歯並びや噛み合わせの中心となる歯です。

★ 6歳臼歯を虫歯から守ろう ★

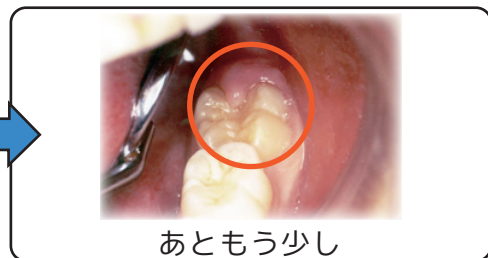
- ① 6歳臼歯は、生えるスピードがゆっくりなので、乳歯より一段低く、なかなかきちんと磨けません。



ポッと出てきた



半分見えた



あともう少し

* 生え始めてから完成する1年ぐらひはしっかり予防をしましょう。

- ② 6歳臼歯は、噛み合わせの溝が深く、生えたての歯は未熟なために、虫歯になりやすいのです。

♡ おすすめの商品 ♡

バナナ



ピーチ



グレープ



ストロベリー



12M
混合歯列前期用(適用年齢 5~9 歳)



13M
乳幼児用(適用年齢 0~6 歳)



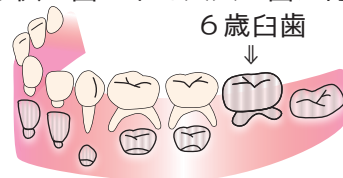
仕上げ磨き用 ネックが長い



医療法人 育笑会
やまだ歯科医院

永久歯は一生使う大事な歯！ ー6歳臼歯の磨き方ー

子供の歯の下で大人の歯が育っています。



永久歯は、これから一生使っていく大切な歯です。
子供が一人で磨けるようになる小学校低学年くらいまでは、仕上げ磨きが必要です。

本人磨き

「つつみ磨き」にチャレンジ!!

生えはじめの頃の6歳臼歯は、他の歯に比べ、噛み合わせの位置が低いため、歯ブラシがなかなか当たりません。6歳臼歯を磨く時は、「つつみ磨き」をしましょう。

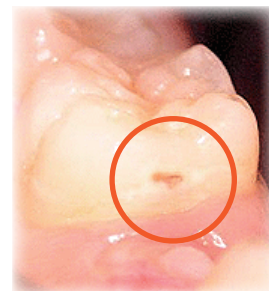
- ★歯ブラシは斜めに突っ込む。
- ★ひじを上げて磨く。
- ★右側は右手で、左側は左手で。
- ★一本ずつ丁寧に磨く
- ★慣れるまでは、鏡を見て、6歳臼歯を確認しながら磨く。



仕上げ磨き

まだまだ仕上げ磨きが必要です!!

- ★必ず1日1回は、大人の方が磨き残しのチェックをしましょう。小学校の低学年くらいまでは、仕上げ磨きが必要です。
- ★歯ブラシが届きにくい、歯と歯の間は、フロス(糸ようじ)を使いましょう。



乳歯が抜けてみたら、歯と歯の間に大きな「虫歯」が…フロスを使用していれば、予防できていたかも…

- ★大人用と仕上げ磨き用の歯ブラシは、別々のものを使用しましょう。



定期検診に来て フッ素を塗りましょう

- ☆ フッ化物は、歯の質を強くして、虫歯から歯を守る働きがあります。
- ☆ 定期検診の目安は、3ヶ月に1度です。

ただし…定期検診もフッ素もあくまで予防です。

☆ 最も重要なのは、日々の歯みがきです ☆

定期検診に来て、フッ素を塗ったからOK! ではありませんよ。



医療法人 育笑会
やまだ歯科医院